

日本工学院専門学校		開講年度	2019年度	科目名	インプロビゼーション3	
科目基礎情報						
開設学科	ミュージックアーティスト科	コース名	プレイヤーコース(ベース)		開設期	前期
対象年次	2年次	科目区分	必修		時間数	30時間
単位数	1単位				授業形態	演習
教科書/教材	毎回必要に応じて資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。					
担当教員情報						
担当教員	栗山宣幸			実務経験の有無・職種	有・音楽家	
学習目的						
この科目を受講する学生は、音楽活動を通じて今後の社会人として求められるコミュニケーション能力と、音楽家としての自己表現力を高めることによって自己鍛錬の必要性和喜びを学び、また他者との価値観の相違の認識と受容を繰り返すことで、幅の広い人間性と社会性を持つことの重要性を理解することが目的である。						
到達目標						
この科目では、自身の楽器をより専門的に表現力や判断力を高めることで創造的に表現できる力を身に付け、自己表現の喜びと他者との共感力を養うことと、日々の自己鍛錬の計画と実行の積み重ねによって得られるものがいかに重要であるかを理解することを目標とする。						
教育方法等						
授業概要	この授業では、毎週学生の理解度をヒヤリング・チェックしながら進める。他者の問題点が自己の問題と共通あるいは類似のことも多く、問題解決しながら進めていく。授業中の積極的発言も自己表現の一つと考え、疑問点や問題点をできる限りその場で解決しながら行っていく。					
注意点	この授業では、受講の態度や出席数はもちろん基本的なあいさつやマナーなど一人の社会人としてあるべき行動を求める。授業内の問題点は必ず質問またはメモに残して解消していくこと。授業内で配布されたプリント等は常時持つてくること。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。					
評価方法	種別	割合	備 考			
	試験・課題	40%	期末時に総合評価する			
	小テスト	10%	授業時間内で実施			
	レポート	10%	授業時間内で実施			
	成果発表 (口頭・実技)	20%	授業時間内で実施			
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する			
授業計画 (1回～15回)						
回	授業内容		各回の到達目標			
1回	マイナーペンタとドリアン(1)		【Chameleon】 ベーシックバックイング、テーマを弾く			
2回	マイナーペンタとドリアン(2)		マイナーペンタトニックとドリアン・スケール			
3回	マイナーペンタとドリアン(3)		B♭mとE♭7の共通音と特徴音			
4回	シャッフルグループ(1)		【Freeway Jam】 シャッフルグループのポイント			
5回	シャッフルグループ(2)		ミクソリディアン・スケールとマイナーペンタトニック			
6回	シャッフルグループ(3)		ソロの山の作り方(ストーリー展開)			
7回	マイナーペンタとドリアン(4)		【Cantaloupe Island】 マイナーペンタトニック ベーシックパターン			
8回	マイナーペンタとドリアン(5)		ミクソリディアン・スケールとドリアン・スケール			
9回	マイナーペンタとドリアン(6)		Fドリアン、A♭ドリアン、Dドリアン			
10回	ハーモニックマイナー・スケール(1)		【Sunny】 マイナーペンタトニックとハーモニックマイナー・スケール			
11回	ハーモニックマイナー・スケール(2)		ディミニッシュとハーモニックマイナー・スケール(1)			
12回	ハーモニックマイナー・スケール(3)		ディミニッシュとハーモニックマイナー・スケール(2)			
13回	前期復習(1)		リズムの違いでフレーズに変化をつける			
14回	前期復習(2)		符割(大)から(細)へ盛り上がり展開			
15回	変拍子(1)		【Led Boots】 テーマ中のリフをスムーズに切り変える			